

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	リーディング4	
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース（ドラム）		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択		時間数	30時間
単位数	1単位				授業形態	演習
教科書/教材	All American Drummer・SYNCOPATION等の海外教則本、プリント、					
担当教員情報						
担当教員	麻生祥一郎			実務経験の有無・職種	有・プロミュージシャン	
学習目的						
配布されたリードシートや楽譜を読みながら演奏する。 またそれらが音楽的な表現で演奏出来る事を目的とします。						
到達目標						
Voアンサンブルやインストアンサンブル等の楽譜やリードシートを音楽的解釈を持って演奏する事。 また、それらを暗譜すること。 1年次よりも高度な表現で演奏。						
教育方法等						
授業概要	次の時限に行われるVoアンサンブルの授業の楽曲を確認しつつ、 その曲で使われるであろうリズムパターンやフレーズを演奏する。 メトロノームや音源を使い、音符休符、テンポ、ダイナミクス等、音楽的表現の練習。					
注意点	遅刻はしない。迅速なドラムセッティングが出来るよう心掛ける。会話してるとき等に無駄な楽器の音を出さない。 理解出来なかった事は質問する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 （口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容		各回の到達目標			
1回	前期のおさらい（1）		前期前半の復習、バリエーション			
2回	前期のおさらい（2）		前期後半の復習、バリエーション			
3回	8 note系リズムパターン（1）		各パターン練習			
4回	8 note系リズムパターン（2）		アンサンブル時のダイナミクス、フィーリング等の解釈			
5回	16note系リズムパターン（1）		各パターン練習			
6回	16note系リズムパターン（2）		アンサンブル時のダイナミクス、フィーリング等の解釈			
7回	Triplet系リズムパターン（1）		各パターン練習			
8回	Triplet系リズムパターン（2）		アンサンブル時のダイナミクス、フィーリング等の解釈			
9回	シャッフル系リズムパターン（1）		各パターン練習			
10回	シャッフル系リズムパターン（2）		アンサンブル時のダイナミクス、フィーリング等の解釈			
11回	ボッサ、サンバ等コンテンポラリー		各パターン練習			
12回	Jazz Feel（1）		4beatの理解			
13回	Jazz Feel（2）		楽曲演奏、4バース、8バース			
14回	まとめ		後期まとめ			
15回	テスト等		リーディングテスト			